令和４年７月１日

郡市区等医師会　御中

大 阪 府 医 師 会
（公印省略）

「風しんの追加的対策」における厚生労働行政推進調査事業への協力依頼について

平素は、本会事業の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

厚生労働省の標記事務連絡に関し、日本医師会より通知がありましたので、情報提供いたします。

同事務連絡は、先般、標記対策で使用できる検査方法として認められた「風しんイムノクロマト法迅速キット（迅速キット）」を用いて、抗体検査から接種まで単回受診で完結する仕組みの運用妥当性を検証する研究への協力を依頼するものです。

研究に参加（任意）する医療機関の具体的な対応としては、迅速キットによる抗体検査及びワクチン接種、IgM 抗体陽性の場合はペア血清によるIgG 抗体定量検査、その他IgM 抗体陽性の機序の解明のため、受検者の同意を得た上で、残血清の研究班への提供、結果報告等とのことです。その他留意点の概要は下記が示されています。

貴会におかれましてもご了知の程お願い申し上げます。

記

〇研究班web サイト（参加申込等）：https://en.surece.co.jp/fusin/login.php

医療機関認証用ID：rube2022、パスワード：antibodypw

〇研究に関する問い合わせ窓口：（株）三菱総合研究所、（株）サーベイリサーチセンター

Tel：0120-409-492（平日9:00～18:00 受付）

Mail：rubella2022@surece.co.jp

〇迅速キットに関する問い合わせ窓口：アボット ダイアグノスティクス メディカル株式会社

TEL：0120-1874-86

製品名：バイオライン ルベラIgG／IgM（風疹ウイルス免疫グロブリンG キット／風疹ウイルス免疫グロブリンM キット）

【注意】

・バイオライン ルベラIgG／IgM は、保険未収載です。
本研究の協力医療機関が風しん第５期定期接種対象者に対し使用する場合以外は、全額自己負担となりますのでご注意ください。

・卸売販売業者への注文は、研究班へ参加申込を行い、協力医療機関として承認を受けてから行ってください。

【参考（日本医師会メンバーズルームから別添文書の閲覧が可能）】

https://www.med.or.jp/japanese/members/bunsyo/data3/kenko2/2022ken2_624.pdf

※閲覧にはユーザー名とパスワードでのログインが必要です。

ユーザー名：会員ID（日医刊行物送付番号）の10桁の数字（半角で入力）。
宛名シール下部に印刷されている10桁の数字です。

パスワード：生年月日の「西暦の下2桁、月2桁、日2桁」を並べた6桁の数字（半角入力）

【担当】
大阪府医師会地域医療１課
（TEL:06-6763-7012）